

平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章	 <b>都立芝商業高等学校</b> 全日制課程		進路	実績	22%	短期大学	2%	専門学校	17%	就職	55%	その他	4%
	「社会人基礎力の育成」 ～企業や地域等と連携したビジネス学習～		特徴	進路決定率100%、3～7年後に社会で活躍することを見据えた進路指導									
基本情報	所在地		〒105-0022 港区海岸一丁目8番25号 電話番号 03-3431-0760										
	アクセス		(1) JR山手線・京浜東北線「浜松町」駅北口下車、徒歩5分 (2) 都営地下鉄浅草線・大江戸線「大門」駅下車、徒歩5分 (3) 東京臨海新交通臨海線ゆりかもめ「竹芝」駅下車、徒歩3分										
本学情報	学 科		第1・2学年:ビジネス科、第3学年:商業科										
	在 籍 数		608人(男子212人、女子396人)										
報 告	教育課程の特徴		・習熟度別授業(数学Ⅰ、簿記等の7科目)、少人数授業(英語表現Ⅰ)を実施 ・企業や地域等と連携した実践的・体験的なビジネス学習を展開										
	ホームページ		<a href="http://www.shibashogyo-h.metro.tokyo.jp/">http://www.shibashogyo-h.metro.tokyo.jp/</a> 自律経営推進予算 31年度(単位:万円) 2,370										
その他		・1年生全員インターンシップ ・3年生進路決定率100%                 校 服 制服 男子:詰襟学生服(黒) 女子:ブレザー(紺)											
基 本 情 報	入 学 者 選 抜 情 報		募集人員 210名(男女問わず)、推薦63名(内6名は文化・スポーツ等特別推薦バスケットボール)、一般135名、中高連携特別推薦12名										
	その 他 の 特 徴		・文化スポーツ等特別推薦は男女問わず6名を募集 ・企業や地域等と連携した実践的・体験的なビジネス学習に興味関心のある者										
主な学校行事		HR合宿(1年生5月)、体育祭(6月)、修学旅行(2年生9月)、文化祭(10月)、インターンシップ(12月)											

目指す学校 3～7年後の自分をイメージし、実践的・体験的な学びを通して実社会で活躍するために必要な能力やスキルを身に付けることができる学校

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価										
目標①	<b>創造的な能力や実践的な態度を育成する</b> ・ビジネスを実地に学ぶ商業教育の改革に向けた取組の先行実施校として過去2年間の1年「ビジネス基礎」及び2年「ビジネスアイデア」の実践を踏まえ、3年「課題研究」の工夫・充実を図る。 ・各種検定試験の受験を励行し上位級への挑戦意欲を醸成する。	・「商業教育検討委員会報告書」によるビジネスを実地に学ぶ商業教育の改革に向けた取組の先行実施校として、一昨年度からの原則履修科目「ビジネス基礎」(1年)における補助教材「東京のビジネス」の活用、昨年度からの学校設定科目「ビジネスアイデア」(2年)におけるカリキュラム開発に加え、原則履修科目「課題研究」(3年)における授業改善に取り組んだ。12月には授業公開及び研究協議会を開催し、その成果を他校等に普及啓発した。 ・全国商業高等学校協会の各種検定試験1級について、級合格者103人及び部門合格者155人、卒業時の三科目以上1級合格者は11人であった。										
目標②	<b>他者理解や社会貢献の精神を育成する</b> ・企業や地域等と連携して、生徒が実践的・体験的なビジネス学習に取り組むことができる学びのフィールドを設定する。 ・竹芝地区まちづくり協議会や福井県池田町との連携により、調査研究、企画立案、商品開発、販売促進等に取り組む。	・本校が立地する浜松町・竹芝地区にあるJR東日本、文化放送等といった企業と年間を通じて連携を図り、実践的・体験的なビジネス教育を展開した。特に原則履修科目「課題研究」ではJR東日本の協力のもと、竹芝地区の活性化について調査研究を行い考案した企画の発表会を実施した。また、学校設定科目「ビジネスアイデア」ではヤフーの協力のもと、10代の日常をアップデートする動画コンテンツサービスを考案し発表会を実施した。 ・福井県池田町とは港区ふれ愛まつりで池田中学校生徒と一緒にイベントに参加するとともに、8月には模擬株式会社芝翔の生徒が池田町を訪れ民泊による農村体験を行い、その後米粉を使用したパウンドケーキを商品開発した。										
目標③	<b>正しい職業観や勤労観を育成する</b> ・1年生全員によるインターンシップを実施し、事前・事後学習も含め、早期から卒業後の進路に対する意識を向上させる。 ・就職懇談会、進路集会、進路面談、小論文講座等を組織的・計画的に実施し、生徒一人一人の多様な進路希望の実現を支援する。	・国際ロータリーとの連携により、12月に1年生全員と2年生希望者の計308人が受入れ先103社において2日間のインターンシップを実施した。事前の企業調べから、事後には実際の就業体験を通じて経験したことを生徒一人一人がまとめたが、3月に予定していた活動報告会は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために臨時休業となり実施できなかった。また、5月にはサントリーホールで行われた国際ロータリーの「青少年によるスピーチ大会」において、2年生が昨年度の取組を発表した。 ・進路指導部及び第3学年担任を中心に、生徒一人一人の進路実現に向けてきめ細かく支援した。										

数値目標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	全国商業高等学校協会簿記実務検定1級及び日本商工会議所簿記検定2級合格者数(人)	80	54	60	41	60	40	60	38	60	60	60
目標②	学校評価による本校入学満足度—全校生徒・保護者総平均—(%)	80	75	80	75	80	70	80	77	80	80	80
目標③	学校評価による進路指導満足度—全校生徒・保護者総平均—(%)	80	78	80	78	80	80	80	88	80	80	80

# 芝商業高校の教育

社会人としての基礎力を身に付ける

《 高校卒・大学等卒 = いずれも将来は実社会で活躍する 》

社会人になるための明確な目標をもった学び

そのために今の実社会  
(ビジネス社会)を知る!

【主な継続連携先】

- 福井県池田町・・・芝商池田キャンパス
- 文化放送・・・浜祭/KIDS EXPO
- 竹芝まちづくり協議会・・・防災・にぎわい作り
- 国際ロータリー2750地区・・・インターンシップ
- その他、多数の特色ある連携先

《 特色あるカリキュラム - 商業科目の学び - 》

1 学年

ビジネス基礎

「東京のビジネス」を活用

簿 記

金銭の流れでビジネスを知る、記帳法を学習

情報処理

文書作成・表計算・プレゼン技能

2 学年

ビジネスアイデア

調査研究・企画立案・プレゼン

簿記会計系列

資格取得・専門職を目指す

情報・IT系列

資格取得・高度な技能

流通系列

資格取得・専門職を目指す

3 学年

課題研究

実践的な学習・専門性の深化

総合実践

オフィスを模擬体験

※ 2学年では3つの系列のいずれかを選択し、  
同系列の2科目を学ぶ!

平成31年度3月卒業生進路

